

電気温水器

ユノエース

取扱説明書

ご愛用の皆さまへ

このたびはユノエース電気温水器をお買いあげいただきありがとうございます。
この商品の機能を十分に発揮させ、また安全に正しくご利用いただくため、ご使用前にこの取扱説明書をお読みになり十分に理解した上で、正しくご使用ください。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。
お客さまご自身では据付けしないでください。安全や機能の確保ができません。

型名		型式
マイコンレス型	タイムスイッチ内蔵	ST3-3014T ST4-3714T ST5-4614T

電気料金プランは、ご契約している電力会社や地域によって異なります。販売店（据付工事店）とご相談のうえ、ご契約している電力会社へお問い合わせください。

「施工説明書」のとおりにより据付工事が行われているか確認してください。
※「施工説明書」のチェックリストをご活用ください。

もくじ

はじめに

ページ

安全上のご注意	1
ご使用にあたってのお願い	5
特長	6
各部のなまえとはたらき	7

本体の使い方

準備	9
(本体操作部の使い方)	
時刻を合わせる	10
タイマー時間(夜間時間帯)を設定する	10
入/自動/切スイッチを設定する	11
その他の設定	11

こんなとき

長期間使用しないとき	12
凍結防止をする	13
停電したとき	13
点検とお手入れ	14
定期点検のおすすめ(有料)	16
保証とアフターサービスについて	16
故障かなと思ったら	17
仕様	20

●保証書は「お買い上げ日、販売店名」などの記入を必ず確かめて、販売店からお受け取りください。

安全上のご注意



必ずお守りください




ご使用前にこの欄を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。

お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。


■誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

■本文中に使われる図記号の意味は次のとおりです。


 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があります。
 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつく可能性があります。

	禁止		アース線接続
	分解禁止		指示にしたがう
	接触禁止		


警告

 **熱湯や熱くなる部分に触れない**
やけど注意

やけどの原因となります。

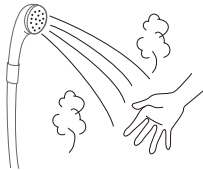


- 給湯時は湯水混合栓に触れない
- 排水時はお湯に触れない
- 給湯配管に触れない
- 逃し弁点検時は配管に触れない (→15ページ)

 **お湯を使用するときは、お湯の温度を確かめる**
確認

やけどの原因となります。


- 入浴時やシャワーなどお湯を使用するときはお湯の温度を確かめる



 **近くにガス類や引火物を置かない**
禁止

発火により、火災になることがあります。



 **誤った取扱いをしない**
禁止

けがの原因となります。特にお子様にはご注意ください。

- 上に乗ったり、物を載せたりしない (ベランダなど高い場所に設置している場合は、落下や転倒により思わぬ事故を起こすことがあります。)

警告

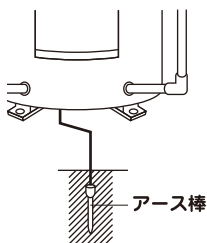


アース工事を確認する

アース工事

故障や漏電のときに感電することがあります。

アースの取付は、販売店（据付工事店）へお問合せください。



分解・改造・修理をしない

分解禁止

やけど、けが、感電、火災の原因となります。修理技術者以外の方は修理しないでください。

修理は販売店（据付工事店）へお問合せください。

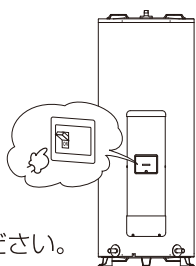


漏電しゃ断器の動作を確認する（→14ページ）

確認

故障や漏電のときに感電することがあります。

動作しないときは、販売店（据付工事店）へお問合せください。



前面カバーを開けない

禁止

やけど、けが、感電の原因となります。



異常時は、漏電しゃ断器を「切」にして直ちに使用を中止する

確認

異常のまま使用すると故障、感電、火災、けがの原因となります。

<異常例>

- こげ臭い
- 設置場所が濡れている
- 漏電しゃ断器が「切」になる
- お湯が早くなる
- その他の異常や故障がある

お買い上げの販売店（据付工事店）へお問合せください。



⚠ 注意



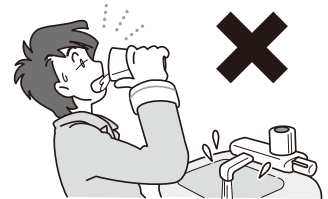
そのまま飲用しない

禁止

長期間のご使用によってタンク内に水アカがたまったり、配管材料の劣化等によって水質が変わることがあります。飲用される場合は、下記の点に注意し、必ず一度ヤカンなどで沸騰させてからにしてください。

- 必ず水質基準に適合した水を使用する
- 熱いお湯が出てくるまでの水は、雑用水として使用する

固形物や変色、濁り、異臭があった場合には、飲用には使用せずに、直ちに点検の依頼を行なってください。



タンクのお湯を直接排水しない

禁止

やけどすることがあります。排水管など、配管を破損することがあります。

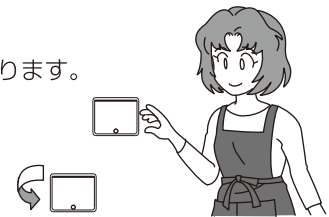
タンクを水にしてから排水してください。



点検窓は閉じる

確認

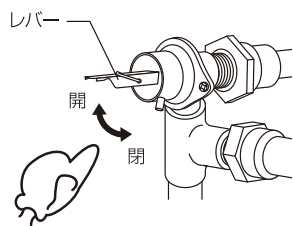
雨水やごみが入り、漏電や感電することがあります。



逃し弁の点検をする (→15ページ)

点検

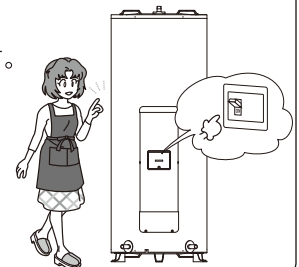
タンクや配管が破損したり、逃し弁の水漏れによりやけどすることがあります。



1か月以上使用しないときは、電源を「切」にして、タンクの排水をする (→12ページ)

確認

水質が変化することがあります。

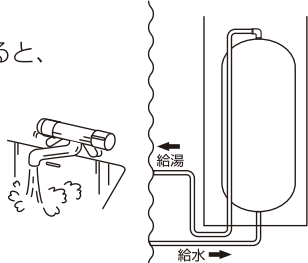


⚠ 注意



通電はタンクを満水にしてから行なう (→9ページ)

満水にしないまま通電すると、故障の原因となります。



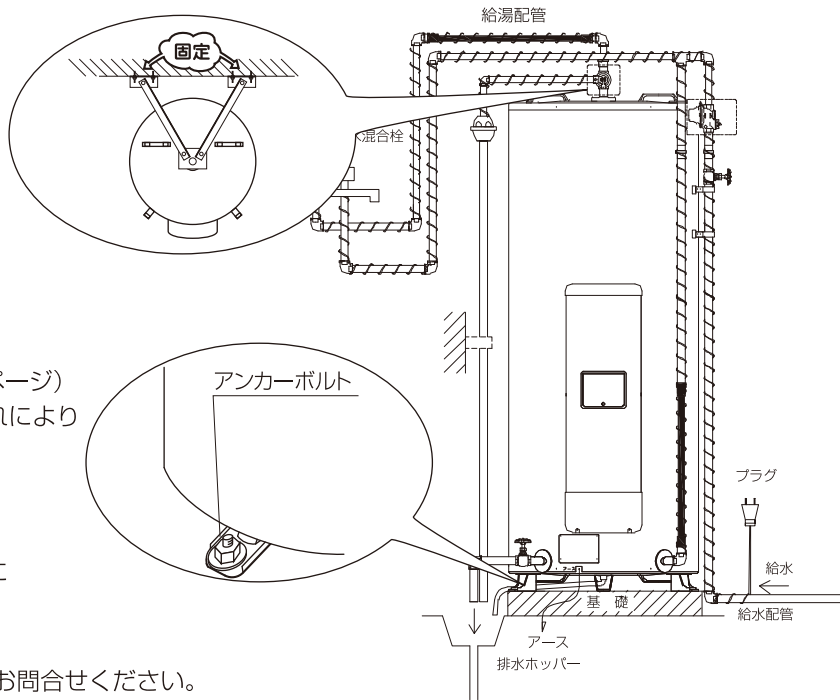
配管、電気配線に無理な力を加えない

破損により、やけど、けが、感電、火災の原因となります。



据付けを確認する

- 2階以上に据付けた場合、上部固定金具（別売）が壁に固定されているか確認する。（本体が転倒し、けがをすることがあります。）
- 脚（3箇所）がアンカーボルトで固定されているか確認する。（本体が転倒し、けがをすることがあります。）
- 凍結防止対策を確認する。（→13ページ）（タンクや配管が破損したり、水漏れによりやけどすることがあります。）
- 床面が防水・排水処理されているか、据付工事店に確認する。（水漏れが起きたときに大きな損害につながる可能性があります。）

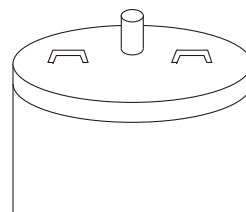


お買い上げの販売店（据付工事店）へお問合せください。



取手は初期の据付けまでの運搬用です

その後の使用では劣化により破損しけがをするおそれがあります。また、取手は運搬用以外には使用しないでください。（強い衝撃や無理な力を与えると取手が破損し、けがをするおそれがあります。）



ご使用にあたってのお願い

電気料金プランを確認する

電気料金プランについてはお客さまがご契約されている電力会社にお問合せください。

時刻を確認する

時刻が進んだり遅れたりした場合は、時刻を合わせ直してください。(→10ページ*)

時刻がずれていると、タンク内を沸き上げるとき、ずれた分の時間は電気料金の高い昼間電力を使用するため、電気料金は割高になります。

まず時間を合わせるのね



お湯の上手な使い方

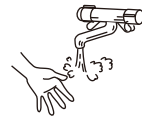


1日に使用できるお湯の量は限りがあります。
お湯は大切に使ってね

●シャワーは必要なときだけ



●流し洗いはぬるめの温度で

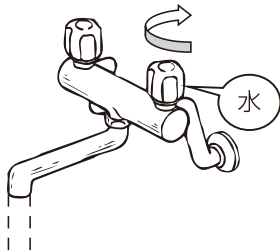


お湯の使い方についてのお願い

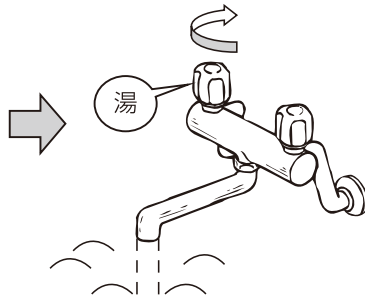
湯水混合栓からお湯を出すときは、必ず水を出しながらお湯を出してください。(やけどをしたり、洗面器などが破損することがあります。)

2バルブタイプの場合

①水側を開ける



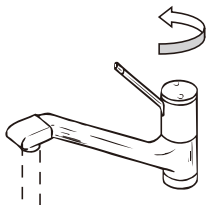
②吐水しながら、湯側を開けて温度を調節する



2バルブタイプの湯水混合栓を使用した後は、必ず湯側を先に閉める。
(再度、湯水混合栓を使用する際にお湯が出て、やけどをすることがあります)

シングルレバータイプの場合

①レバーを水側にまわしてから開ける

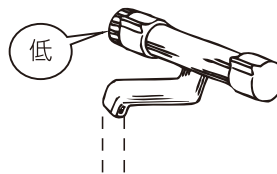


②吐水しながら、レバーを湯側に回し、温度を調節する

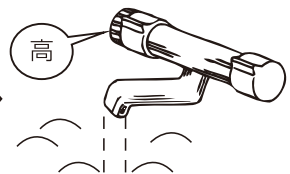


サーモスタットタイプの場合

①温度調整つまみを「低」にしてから給湯つまみを開ける



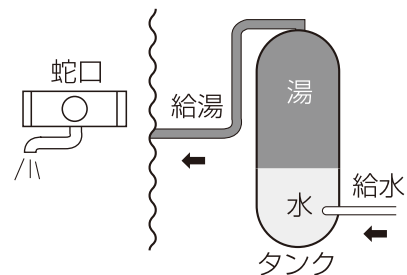
②吐水しながら、温度調節つまみを「高」に回し、温度を調節する



特長

給水方式

蛇口をひねるとタンク内のお湯が給水圧力によって押し上げられ、タンク上部の給湯口より給湯配管を通して自動的に採湯することができます。使用されたお湯の分だけ、給水口より水道圧力を利用して自動的にタンクへ水が供給されますので、タンク内は常にお湯（水）で満たされています。

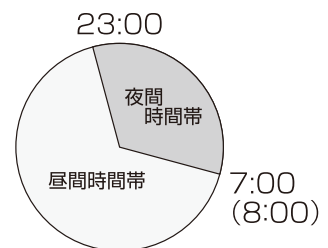


沸き上げ

電気料金が割安な時間帯に沸き上げ出来るようタイムスイッチで時間帯を設定し沸き上げます。深夜時間帯など、割安な時間帯は地域や電力契約によって異なります。

お願い

- 必ず電気料金プランをご確認ください。（従量電灯契約のままでは温水器を使用すると電気料金が高くなります。）

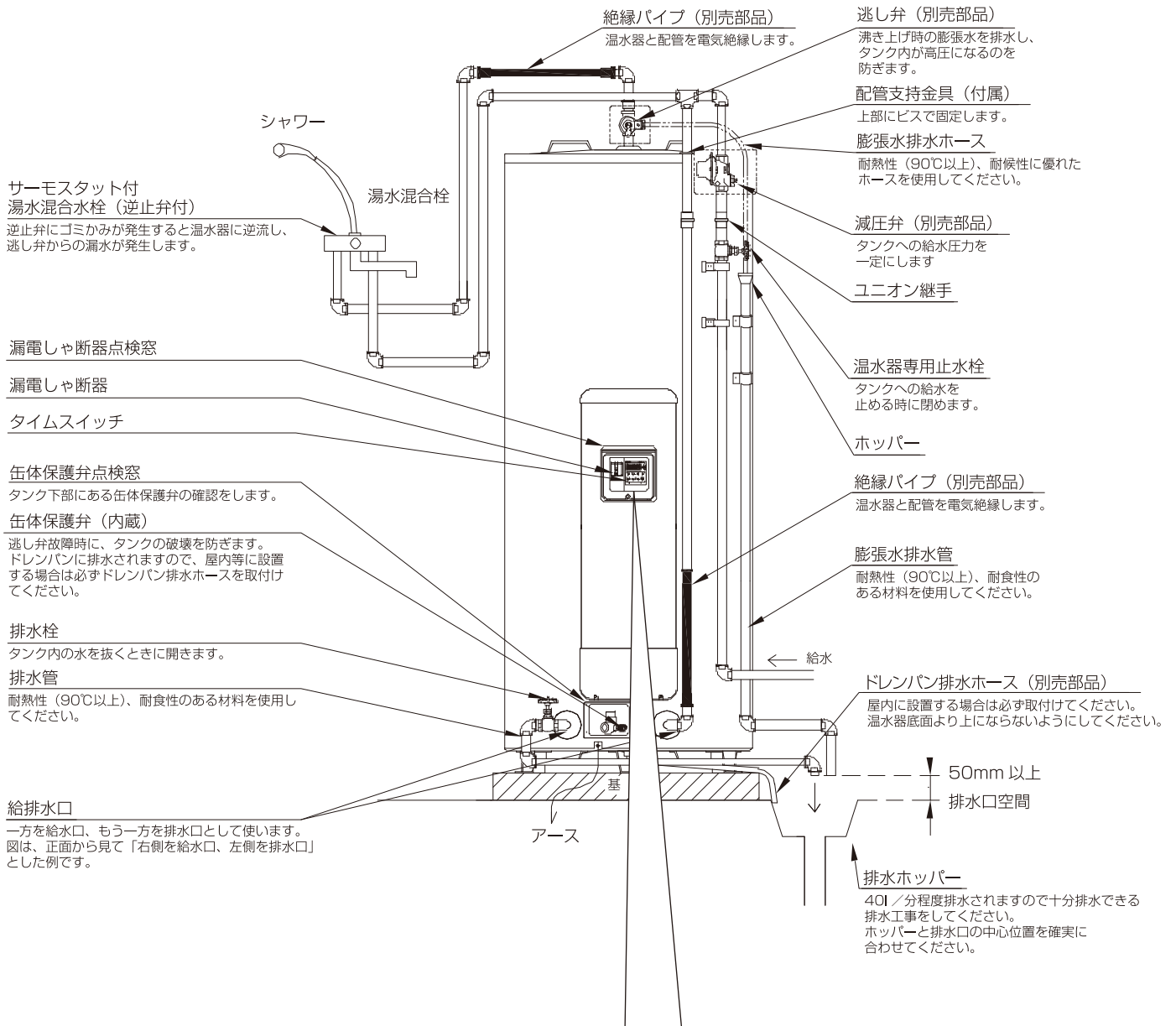


貯湯式

深夜に沸き上げたお湯をタンクに貯め、蛇口の水と混ぜてお湯を使用します。そのため、タンクのお湯を使いすぎると湯切れすることがあります。

各部のなまえとはたらき

標準配管例



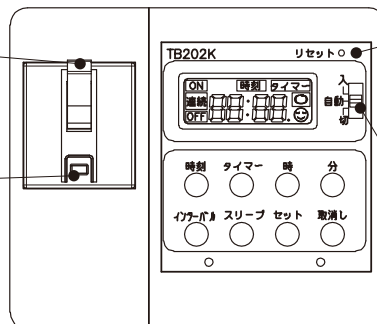
本体操作部

漏電しゃ断器

電源レバーを「ON」・「OFF」します。使用中は常に「ON」にしておきます。

テストボタン

漏電しゃ断器が正しく動作するかを確かめるボタンです。



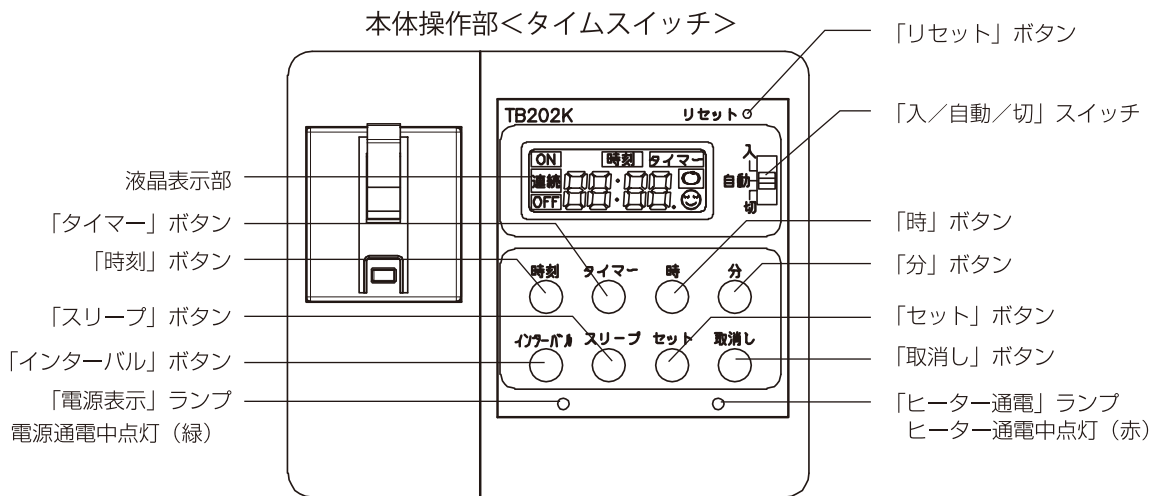
タイムスイッチ

時刻の設定、タイマー時間の設定をします。

「入／自動／切」スイッチ

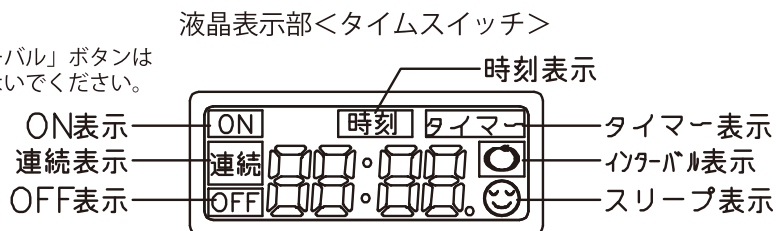
使用中は常に「自動」にしておきます。

本体操作部



ご注意

「スリープ」「インターバル」ボタンは使用しないため操作しないでください。

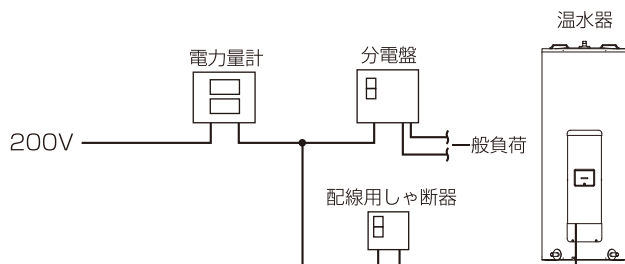


※液晶表示がない場合は通電後「リセット」ボタンを押してください。

配線例

配線は、電力契約で異なります。電力契約については、販売店（据付工事店）にご確認ください。

■時間帯別電灯契約等（24時間通電）で使用する場合



【お知らせ】

- 台所リモコンは設置できません。
- 時間帯別電灯契約は24時間通電（電源供給）される代表的な電気料金プランです。ご契約される電力会社や電気料金プランによって名称が異なります。

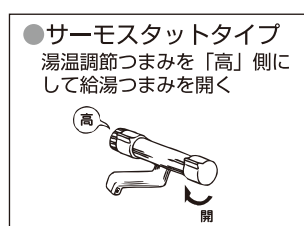
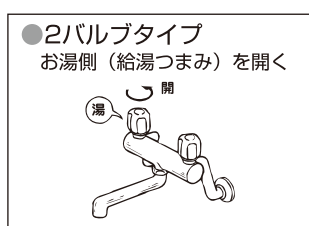
準備

使い始めは、次の手順で操作します。

販売店（据付工事店）が準備作業を実施されているときは、必要ありません。

1. 温水器のタンクを満水にする

- ① 温水器の排水栓を閉じる（→7ページ）
- ② 本体上部の逃し弁のレバーを上げる（→7ページ）
- ③ 温水器専用止水栓を開く（→7ページ）
タンクが満水になると本体上部の逃し弁の排水口から水が出ます。
満水になるまでの目安の時間は約30分～40分です。（タンク容量や水圧により多少異なります。）
- ④ 満水になったら、本体上部の逃し弁のレバーを下げる（→7ページ）
満水になったら、しばらく流し洗いをし、逃し弁のレバーを下げます。
- ⑤ 給湯つまみ（レバー）を開いて、水が出ることを確認する
操作方法は湯水混合栓のタイプによって異なります。



2. 温水器の電源を入れる

- ① 配線用しゃ断器を「ON」にする
- ② 本体の点検窓をあけ、漏電しゃ断器の電源レバーを「ON」にする



⚠ 注意

通電はタンクを満水にしてから行なう



⚠ 注意

点検窓は必ず閉じてください。
ショート・感電することがあります。

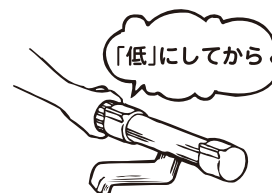
3. 温水器の設定をする

- ① 時刻を合わせる（→10ページ）

4. お湯を使う

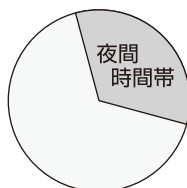
お湯は翌朝から使用できます。

やけど防止のため、湯水混合栓の湯温調節つまみを「低」側にしてから給湯つまみを開きお湯を使用します。

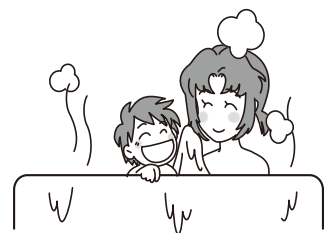


入浴時のお願い

ご入浴は、夜間時間帯を避けて行ってください。
夜間時間帯の沸き上げ中にお湯を使うと、お湯が不足することがあります。



夜間時間帯は、地域や電力契約内容によって異なります。



時刻を合わせる

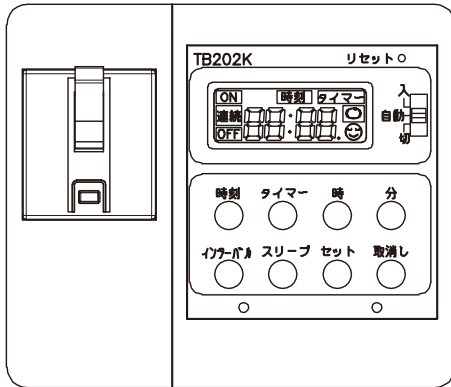
温水器のお湯を沸かすために時刻を合わせます。時刻は24時間表示です。時刻を設定しないと、沸き上げできない場合があります。

また、時刻が合っていないと、電気料金が割高になる場合があります。

※タイムスイッチの液晶表示がない場合は通電後「リセット」ボタンを押してください。

「リセット」ボタンを押すと全ての設定内容が取り消されます。再度時刻設定、タイマー設定を行ってください。

本体操作部<タイムスイッチ>



お願い

- 時計の精度は、月差±15秒（25℃にて）です。時刻が進んだ場合や遅れた場合は、時刻を合わせ直してください。正しく合わせても大幅に時刻がずれてしまう場合には、販売店（据付工事店）にご連絡ください。

- 設定は「時刻」ボタンを押しながら行います。

現在時刻に時計を合わせ。
【例】「20：30」に合わせる場合

- ①「時刻」ボタンを押す

時計合わせが完了するまで押し続けます。

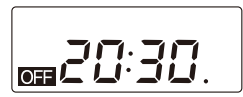
- ②時報に合わせて「セット」ボタンを押し、0秒合わせをする。

「セット」ボタンを押した時点で0秒からスタートします。

- ③「時」・「分」ボタンで時・分を合わせる。

1秒以上押し続けると早送りします。

- ④「時刻」ボタンをはなす。



タイマー時間（夜間時間帯）を設定する

夜間時間帯は各電力会社の電気料金プランによって異なりますので、ご契約されている電気料金プランにあった時刻に設定してください。

お買い上げ時のタイマー設定

開始時刻……	23：00
終了時刻……	7：00

お願い

- ご契約されている電気料金プランについてはご契約の電力会社にお問い合わせください。

ご注意

- タイマー設定時間が8時間以内の場合は、沸き切らないことがあります。
- 沸き上げ時間中にお湯を使用するとお湯が不足するおそれがあります。
- 設定したタイマーがお客さまのご契約されている電気料金プランに合っていないと、電気料金が割高になる場合があります。

- 設定は「タイマー」ボタンを押しながら行います。

●プログラムはON/OFFの1セット設定できます。
【例】「23：00 ON、7：00 OFF」を設定する場合

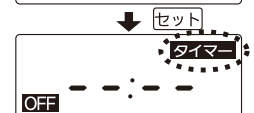
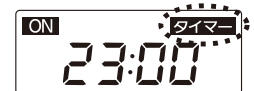
- ①「タイマー」ボタンを押す

タイマー設定がすべて完了するまで押し続けます。
ON時刻設定画面になります。



- ②「時」・「分」ボタンでON時刻を選び「セット」ボタンを押す。

OFF時刻設定画面になります。



- ③「時」・「分」ボタンでOFF時刻を選び「セット」ボタンを押す。

②で設定したON時刻設定画面になります。

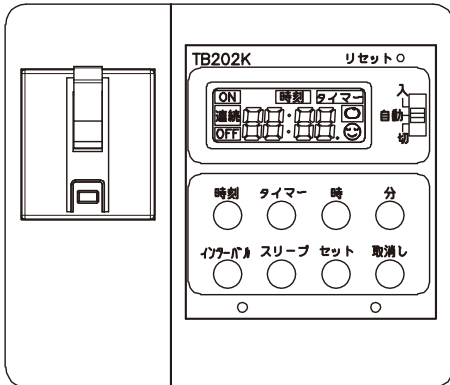


- ④設定が終われば「タイマー」ボタンをはなす。

入／自動／切スイッチを設定する

通常時は常に「自動」にしておきます。

本体操作部<タイムスイッチ>



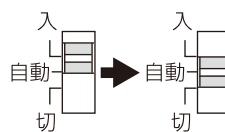
(1) 各設定

- 「自動」・・・タイマー設定時間とおりに通電します。
- 「入」・・・タイマー設定に関係なく連続通電します。
- 「切」・・・通電しません。

「入」「切」設定の場合、画面に「連続」が表示されます。

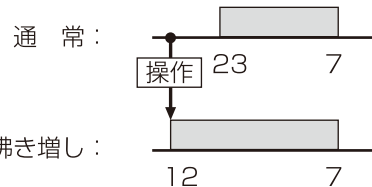
(2) 昼間の強制通電または昼間の沸き増し運転

タイマー設定時間以外の時刻にヒーター通電する場合



入／自動／切スイッチをいったん「入」にした後「自動」に戻すと、強制通電（ヒーター通電）が開始され、以降はタイマー設定時間とおりに動作します。

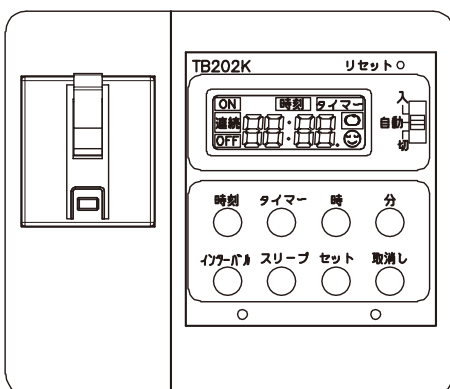
【使用例】



その他の設定

「インターバル」、「スリープ」ボタンは使用いたしません。ボタン操作しないでください。もし誤って設定してしまった場合は、次の操作で取り消ししてください。

本体操作部<タイムスイッチ>



(1) インターバル設定の取り消し

- ① **インターバル** ボタンを押す。
取り消し操作が完了するまで押し続けます。
- ② **取消し** ボタンを押す。
表示が「0:00」になり取り消しが完了します。
取り消しが終われば **インターバル** ボタンを押す。

(2) スリープ設定の取り消し

- ① **スリープ** ボタンを押す。
取り消し操作が完了するまで押し続けます。
- ② **取消し** ボタンを押す。
表示が「0:00」になり取り消しが完了します。
取り消しが終われば **スリープ** ボタンを押す。

【ご注意】

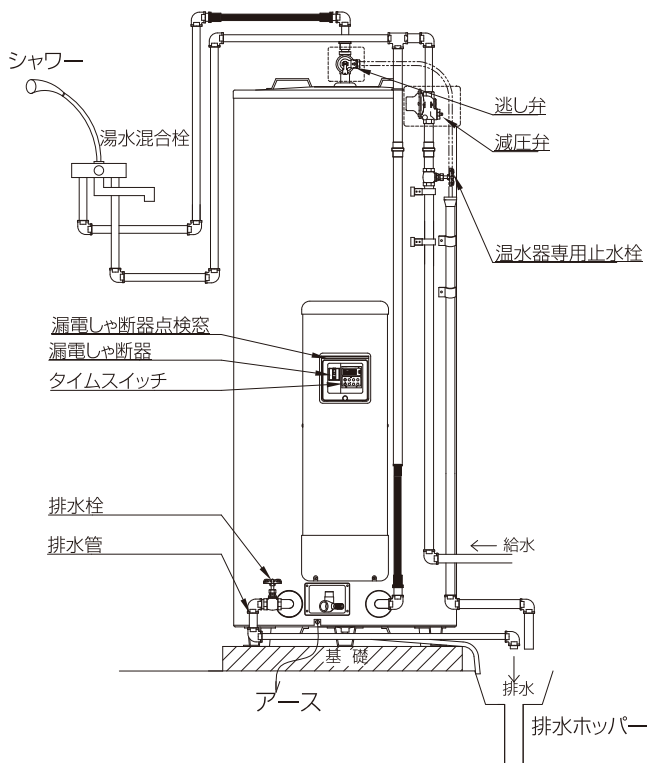
- 「リセット」ボタンを押すと、全ての設定内容が取り消されます。
- 再度時刻設定、タイマー時間設定を行ってください。

長期間使用しないとき

1か月以上、温水器を使用しないときは、運転を止めタンクの水を抜きます。

⚠ 注意

1か月以上使用しないときは、タンクの水を抜いてください。水質が変化することがあります。

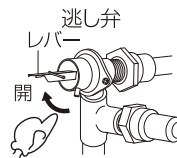


⚠ 注意

短期間（1ヶ月以内）使用しないときは、配線用しゃ断器と漏水しゃ断器を「OFF」にしてください。

温水器専用止水栓は閉めないでください。タンクが負圧になり破損することがあります。

- 1 タンク内のお湯を水にするために湯水混合栓を開き、熱いお湯が出なくなるまでお湯を出す
(湯水混合栓をお湯側にして開いてください)
(お湯を出すときは、火傷に注意してください)
(お湯が出なくなったら、湯水混合栓を閉じてください)
- 2 本体の漏水しゃ断器のレバーを「OFF」にする
- 3 温水器専用止水栓を閉じる
(タンクへの給水を止めます)
- 4 本体上部の逃し弁のレバーを上げる
(タンクに空気を取り入れます)
逃し弁のレバーは再び使用するときまで下げないでください
- 5 排水栓を開く
(タンクの水を抜きます)



お願い

- 排水直後に逃し弁のレバーを下げないでください。タンクが破損することがあります。
- 水を抜くときはあついお湯がでることがあります。やけどに注意し、ゆっくりと栓を開いてください。
- 排水が終わったら、逃し弁以外のすべての栓を閉じてください。

再び使用するとき…

すべての栓を閉じていることを確認し、準備（→9ページ）の手順を行なってください。

凍結防止をする

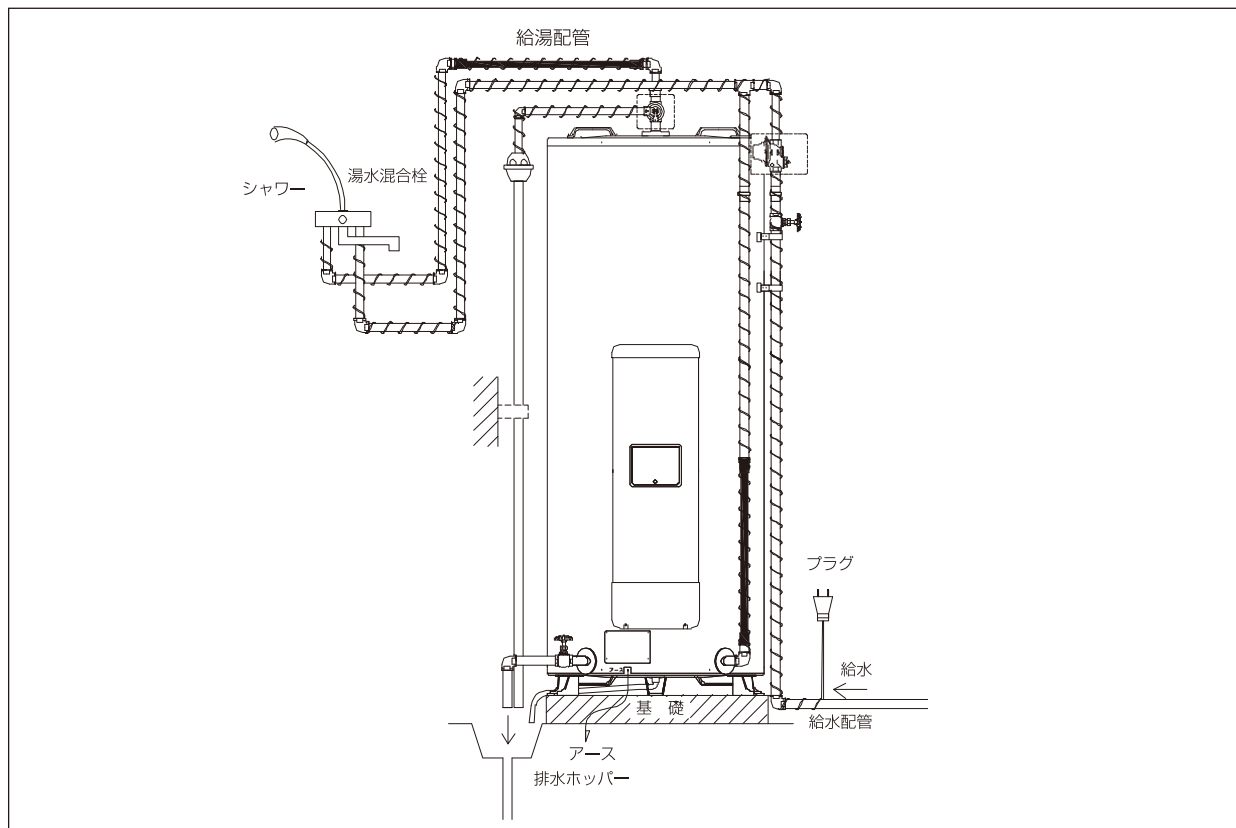
本体周辺の温度が0℃以下になると配管が凍結し、本体や配管が破損する場合があります。

凍結防止ヒーター（市販品）を使う

凍結防止ヒーターが図のように巻かれているか確認します。
使用するときは、すべてのプラグをコンセントに差し込みます。

⚠ 注意

凍結防止対策の確認をする
凍結するとタンクや配管が破裂して、
水漏れでやけどをすることがあります。

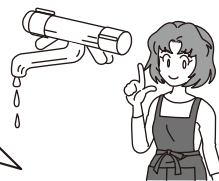


お願い

- 配管が凍結した場合は、気温の上昇により自然解凍されるまでお待ちください。
- 配管の破裂・水漏れがある場合は温水器専用止水栓を閉じて販売店(据付工事店)へご連絡ください。

上手な使い方

蛇口からお湯を少しずつ
(雫が落ちる程度)出湯すると
配管の凍結を防止できます。



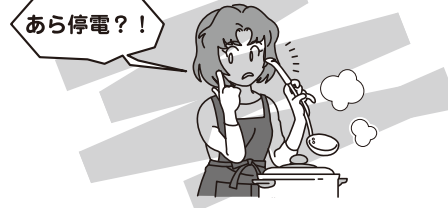
停電したとき

タイムスイッチにはリチウム電池が内蔵されています。停電になった場合でも、約10年間は時刻を記憶しています。

お願い

- 停電復帰後は必ず時刻が変わっていないか確認し、
変わっている場合は再度設定してください。
(→10ページ)

あら停電?!



点検とお手入れ

年に2～3回：漏電しゃ断器の動作点検

漏電しゃ断器の機能を十分に働かせるために、年に2～3回は、動作テストを行なって、正しく動作することを確認してください。

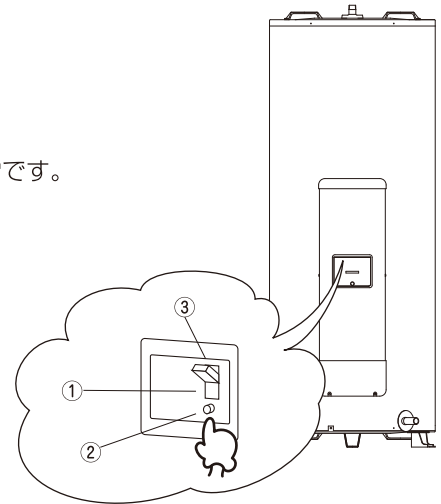
（深夜電力契約の場合は、テストは必ず夜間時間帯中に行なってください。昼間は通電されていませんので、テストしても動作しません）

手順は、次の通りです。

- (1) 温水器正面の点検窓を開けてください。
- (2) 左側にある漏電しゃ断器①の、テストボタン②を押して下さい。
漏電しゃ断器のつまみ③が、「ON」から「OFF」に切り換われば正常です。
- (3) つまみ③を「ON」に戻してください。
- (4) 点検窓を閉めてください。

⚠ 警告

漏電しゃ断器の動作を確認する
(感電の原因)



点検とお手入れ (つづき)

年に2～3回：逃し弁の点検 (→7ページ)

水漏れ点検と動作点検を行ないます。

水漏れ点検

沸き上げをしていないときに、逃し弁の排水口から水(お湯)が出ていないかを確認する

水(お湯)が出ていなければ正常です。

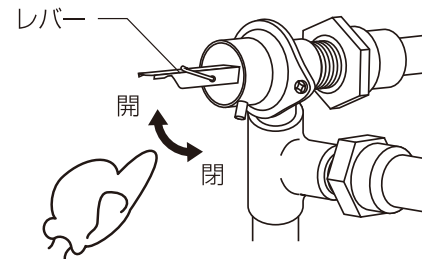
水が出ている場合は、レバーを数回、上下に動かします。それでも、水が止まらない場合は、温水器専用止水栓を閉じ、配線用しゃ断器または漏電しゃ断器の電源レバーを「OFF」にして販売店(据付工事店)にご連絡ください。

動作点検

長い間ご使用になりますと、水アカ、ゴミ等が弁の部分に付着し、弁が閉まりきれずに水漏れることがあります。そうならないよう、定期的に洗い流してください。

手順は、次の通りです。

- (1) レバーを2～3度上げ下げして、水またはお湯を流してください。
- (2) レバーを元に戻して、弁を閉めてください。
- (3) 水またはお湯が止まっているのを確認してください。



⚠ 警告



逃し弁点検時は、逃し弁配水管に手を触れない(やけどの原因)

⚠ 注意

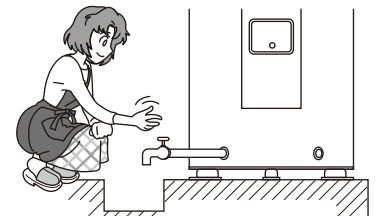
逃し弁の点検をするタンクや配管が破裂して、やけどの原因になります。

年に2～3回：タンクのお手入れ (→7ページ)

長い間ご使用になりますと、タンクの底に水アカや沈殿物がたまります。常にきれいなお湯をご使用いただくために、タンクのお手入れをしてください。

手順は、次の通りです。

- (1) 温水器正面にある点検窓を開けて、漏電しゃ断器を「OFF」にしてください。
- (2) 温水器専用止水栓を閉めてください。
- (3) 本体上部の逃し弁のレバーを引き上げてから、排水栓を開けてください。(熱湯が出てくる場合がありますので、ご注意ください)
- (4) 1～2分たった排水栓を閉めて、止水栓を開けてください。
- (5) しばらくして逃し弁排水口からお湯が出始めたら、レバーを元に戻してください。
- (6) 漏電しゃ断器を「ON」にして、点検窓を閉めてください。



⚠ 警告

排水時はお湯に手を触れない(やけどの原因)

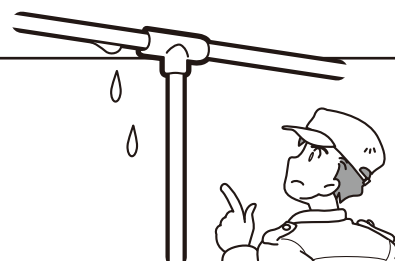
配管の点検

配管の保温材破損や水漏れがないか点検します。水漏れが生じている場合は、販売店(据付工事店)にご連絡ください。特に冬季に入る前には、必ず保温材のチェックを行ないます。破損している場合、配管が凍結し、本体や配管が破損することがあります。

お願い



- 本体や周辺配管などから水漏れが生じた場合は、温水器専用止水栓を閉じ、配線用しゃ断器または漏電しゃ断器の電源レバーを「OFF」にして販売店(据付工事店)へご連絡ください。



⚠ 注意

配管を点検するマンションなど、中、高層住宅では水漏れが起きた場合、下層階に被害を及ぼすことがあります。

定期点検のおすすめ（有料）

電気温水器を長期にわたり安心して快適にご使用いただくために、定期点検をおすすめします。
(有料)

- 定期的に交換が必要な部品や設置条件や使用条件、特殊環境によって部品交換が必要なものは、有料で交換します。
- お申し込みは、販売店（据付工事店）に申し出ください。

定期点検の主な内容

項目	内容
据付け状態	設置面、配管状態、配管その他の保温処置、電気配線などの確認
機能部品	電気部品（配線、導通、動作の確認）、弁類（減圧弁、逃し弁）などの点検
清掃	タンク内の清掃（沈殿物の除去など） 減圧弁のフィルターの清掃 ヒーターのスケール清掃



消耗部品の交換

右記の部品は消耗品です。
交換の際は、当社純正部品をご指定下さい。

〈消耗部品〉

- 逃し弁 ●減圧弁 ●パッキン類 ●ヒーター
- リレー

保証とアフターサービスについて

1.保証について

- この製品には保証書がついています。
- 保証書はお買い上げ日や販売店（据付工事店）名などの所定事項の記入を確かめて、販売店よりお受け取り、大切に保存してください。
- 保証内容及び保証期間は、保証書に記載してあります。

2.補修用性能部品の保有期間

- この製品の補修用性能部品は、製造打ち切り後10年間保有しています。
(補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です)

3.修理を依頼されるときは

取扱説明書（本書）の「故障かなと思ったら」にしたがって調べてください。
それでも直らない場合には、まずお買い上げの販売店（据付工事店）へご相談ください。

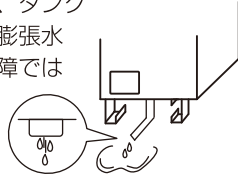
- 保証期間中は
保証書の規定にしたがって、修理をいたします。その際は保証書をご提示ください。
- 保証期間がすぎているときは
修理によって性能を維持できる場合には、ご希望により有料修理をさせていただきます。
- 修理料金は
技術料+部品代+出張料などで構成されています。
- ご連絡いただきたい内容は
故障の状況（できるだけ具体的に）・型式・お買い上げ日・ご住所・お名前・電話番号・訪問希望日。
※型式は、本体の銘板に記載されています。

故障かなと思ったら

こんなときは故障ではありません

沸き上げ中に膨張水排水口から水(湯)が出ている

「沸き上げ中」が点灯しているときは、タンク内の水が膨張し、逃し弁が作動して膨張水排水口より徐々に水が出ますので故障ではありません。



時刻表示が 00:00 で点滅している

※10ページ「時刻を合わせる」に従って
現在時刻を設定してください。



浴槽の水が青く見える

地域の水質により、浴槽のお湯が青く見えることがあります。これは、配管（銅配管）から溶出したわずかな銅イオンとせっけんなどに含まれる脂肪酸が反応して生成されたもので人体に影響はありません。

設定湯温まで沸上がらない

以下のことを行なうと、最高温度まで沸き上がらない場合があります。

- ①夜間時間帯にお湯を使用した場合
- ②給水水温が8℃以下、残湯量0の場合

塩素系消毒液などをお湯を使ってうすめると、液が黒く濁る。


電気温水器のヒーター表面はニッケルをめっきしています。水質などによっては微量のニッケルがお湯に溶け、塩素系消毒液などと反応して、まれに黒く濁ることがあります。

消毒液の使用説明書をよく読んでお使いください。

故障かなと思ったら

販売店（据付工事店）に修理をご依頼される前に、起こっている現象別に、次のようなことを、まず調べてみてください。

温水器は正常に動いていても、何か別の原因があって、故障しているように思える場合があります。調べてみても原因がわからない場合や、下の表の通りに対応されても直らない場合は、販売店（据付工事店）に、点検・修理をご依頼ください。

こんなとき	調べること	処置方法
<p>お湯が沸かない （給湯栓からは水が出てくる）</p> 	<p>時刻表示が「00:00」で点滅していませんか</p> <p>温水器点検窓の中の漏電しゃ断器が、「OFF」になっていませんか</p> <p>分電盤内の温水器用の配線用しゃ断器（200V用）が、「OFF」になっていませんか</p>	<p>点滅のままではお湯が沸きませんので、時刻を設定してください。（→10ページ）</p> <p>漏電しゃ断器を「ON」にしてください。（→7ページ） ※もし、漏電しゃ断器が何度も「OFF」になるようなら、点検をご依頼ください。</p> <p>分電盤内の温水器の配線用しゃ断器（200V用）を「ON」にしてください。（→8ページ）</p>
<p>お湯が出ない （給湯栓からは水も出ない）</p> 	<p>温水器用の湯水混合栓が、閉まっていませんか</p> <p>タンクは満水ですか</p> <p>温水器専用止水栓が閉まっていませんか</p> <p>断水していませんか</p> <p>給水管が凍結していませんか</p>	<p>湯水混合栓を開けてください。（→8ページ）</p> <p>タンクを満水にしてください。（→9ページ）</p> <p>温水器専用止水栓を開いてください。（→8ページ）</p> <p>断水中は、お湯が出ませんので断水が終わるまでお待ちください。</p> <p>自然解凍するまでお待ちください。（→13ページ） 配管の破裂や漏れがある場合は、販売店（据付工事店）へご連絡ください。</p>
<p>湯温が低い</p> 	<p>深夜時間帯中に、お湯を使用されていませんか</p>	<p>そのような場合は、沸き上がらないことがあります。深夜時間帯中には、なるべくご使用にならないでください。</p>

故障かなと思ったら



次の項目にしたがって処置をしても、なお異常がある場合は、お買い上げの販売店（据付工事店）へご相談ください。

こんなとき	調べること	処置方法
<p>お湯が足りない</p>	<p>お湯の使用量が、いつもより多くありませんか</p>	<p>温水器は貯湯量が決まっていますので、使い果たすと水しかできません。</p>
<p>お湯の出が悪い</p>	<p>減圧弁に内蔵したストレーナーが、つまっていませんか</p> <p>他の場所でも同時に、お湯を使っていますか</p>	<p>清掃は、販売店（据付工事店）にご依頼ください。</p> <p>何か所も同時に使うと、1カ所当たりの流量は少なくなります。他の場所のお湯をしばらく止められるなら、止めてください。 ※お湯の流量は、温水器設置場所や配管の口径、器具の種類等により、ほぼ決まってしまいます。1カ所だけ出しても流量が少ない場合は、次の機会に工事をやり直されることをおすすめします。</p>
<p>汚れたお湯が出る</p>	<p>断水や水道工事はありませんでしたか</p> <p>定期的なタンクのお手入れは行なわれていますか</p>	<p>水をしばらく流して、きれいになってから、ご使用ください。</p> <p>「タンクのお手入れ」の項を参照して、タンクのお手入れを行なってください。（→15ページ）</p>
<p>逃し弁からお湯がもれる （沸き上げ中にもれるのは、正常です）</p>	<p>弁にゴミか何かはさまっていませんか</p>	<p>「逃し弁の点検」の項を参照して、逃し弁の洗浄をしてください。（→15ページ）</p>

仕様

型式名		ST3-3014T	ST4-3714T	ST5-4614T	
適用電力制度		時間帯別電灯			
設置場所		屋内・屋外兼用型			
タンク容量	L	300	370	460	
相数/定格電圧	V	単相200			
定格周波数	Hz	50/60			
定格消費電力	ヒーター	kW	3.4	4.4	5.4
	制御用	W	3		
最大電流	A	17	22	27	
沸き上げ湯温	℃	約85			
外形寸法	高さ	mm	1724	1744	1721
	幅		600	655	730
	奥行		705	766	841
製品質量	本体	kg	49	50	62
	満水時		349	420	522
最大使用圧力	kPa	97(減圧弁設定圧力:85)、95(減圧弁設定圧力80)			
安全装置		漏電遮断器、温度過昇防止器、缶体保護弁			

※製品改良のため、仕様および外観の一部を変更することがあります。

点検依頼連絡先

店 名

連絡先 TEL

工事店に必ず記入してもらってください。

製 造



四変テック株式会社

SHIHEN TECHNICAL Corporation

フリー
ダイヤル



0120-4591-26

しこくいちのふる

高瀬事業所	〒767-0004	香川県三豊市高瀬町比地200番地の1	☎ (0875) 72-4300
関東営業所	〒252-0244	神奈川県相模原市中央区田名4129-2	
中国営業所	〒721-0942	広島県福山市引野町2丁目2-22	
関西営業所	〒660-0882	兵庫県尼崎市昭和南通5丁目75-1	